

一般質問

掲載の12項目を含め14人の議員が51項目の質問を行い町長の考えをたしました。

循環バス

試験運行後の計画は

検討委員会で決める

質問

コミュニティバスとして五月・六月と試験運行され、利用者に歓迎されているが、七月からはどうするのか。

答弁

「町内循環コミュニティバス検討委員会(仮称)」を立ち上げ、アンケート調査の分析などを行い、継続の可能性や経路、便数などについて検討する。



町内循環コミュニティバス

不便を感じているが

早期の実現に向け努力する

質問

高齢者や身体障害者などの方々が安心して公共交通機関を利用できるよう、交通バリアフリー法が制定されている。現状、利用に不便さを感じるJR海田市駅とその周辺のバリアフリー化への取り組みはどうか。

答弁

駅周辺の道路のバリアフリー化を重点的に進めている。一方、エレベーターの設置など、連続立体交差事業による駅舎の建て替えの計画はあるものの実現は遅れる。不便さを早急に打開するため、関係機関に対して、機会があるごとに強く要望をしていく。



若者でも大変です

バリアフリー化



水中ウォーキング

色覚バリアフリー

対策はされているか

配慮はしている

【質問】

赤や緑の混じった特定の範囲の色について、差を感じにくい色覚障害が男性で二十人に一人、女性で五百人に一人の割合で起こるとされており、多くの人が不便を感じつつ生活している可能性がある。

【答弁】

本町のホームページやパンフレットなど刊行物の

多くは、白地の背景に黒や青などの文字を使用し濃淡をはっきりさせ、色覚障害を持った方々にも見分けやすいよう配慮している。今後色の選択の仕方やデザインなどに一層配慮し、不便を感じないような紙面づくりに努めている。

多様な色彩を活用する機会が多い今日、その対策が必要であるが、本町のホームページやパンフレットなどの刊行物は色に配慮したものになっているのか。

介護問題

負担増への対策は

介護予防事業を強化する

【質問】

在宅・施設介護サービスの増加に伴い、給付費が増え、保険料への影響が避けられない状況になっている。今後の対策はどうか。

【答弁】

国が示す制度改正の見直し策を中心に、福祉センターの健康増進プールなどを有効に活用した介護予防事業の強化をする。それにより認定者や給付サービス費の増加を抑え、いつまでも健康で保険料負担の少ない介護の実現に努める。



色にも配慮してます

放課後児童クラブ

定員数の見直しを

必要があると考える

【質問】

現在、各小学校で入会希望者が大幅に増加し、定員数をオーバーして入会できない児童もいる。

特に海田南小学校区は新開蟹原線の道路整備がなされ町づくりが進んでいる。それに伴い住宅建設も進み、今後、児童数の増加も見込まれる。定員数の見直しをしようか。

【答弁】

本年度、海田西小学校を除き、定員をオーバーした状態で運営している。

児童クラブへの入会希望者が、ここ数年増加の傾向にあるので、今後、児童の安全管理面や申し込み状況などを考え合わせながら、見直しを検討する必要があると考えている。



海田小学校児童クラブハウス



すくすく育ってね

子育て支援

出産祝い金の交付を

難しいと考えている

【質問】

子育ての経済的負担を軽くするために、庄原市は第一子に十五万円、第二子に二十万円、第三子以降三十万円の出産祝い金の交付を決めたが、海田町も実施しようか。

【答弁】

出生率の低い自治体では、将来の地域社会全般に大きな影響を及ぼすことが心配されているが、本町の出生率は年間三百人台を維持し、出生率も県平均を大きく上回っている。

仮に、庄原市と同額支給すると年間六千万円以上の額が予想され、現在の財政状況から難しいと考えている。

2007年問題

団塊の世代の退職に伴う影響は

対策は立てている

質問 役場も、二〇〇七年より、いわゆる団塊の世代が退職していくが、その影響はどれくらい予想しているか。

答弁 現在、五十歳以上の職員は全職員中45%を占めており影響は大きいと考えている。

また、対策は立てているのか。

組織の年齢構成の空白化を防止するための採用計画や、新規採用職員への育成プログラムなどを整備し、業務の停滞を起こさないようにしていく。



実は今が旬なんです

退職時特別昇給をどうする

廃止を検討する

質問 特別職の給与特例条例は延長するのか。

また、退職時特別昇給の今後の取り扱いはどうするのか。

答弁 平成十六年一月から二年間、町長・助役・収入役・教育長の給与を10%減額しているが、今後については人事院勧告に沿った職員の給与を踏まえ、特別職報酬等審議会で検討する。

また、退職時の特別昇給は二十年以上の勤続者を実施しているが、今年度末の退職者から廃止を検討する。



改革中

行財政改革

駐車場の有料化を

検討する

●質問

休日の駐車場は満車で困ると聞くが、相乗りで来てもらうなど、利用効率を図るための有料化を考えてはどうか。

●答弁

四月の休日に大変混雑した時があった。五月の連休からは臨時にプロムナード下側に駐車場を仮設し、対応している。有料化については近隣の例なども調査し、システム、料金などを検討していく。



集積されたビン

環境センター

資源物処理場の騒音をなくせ

改善の方向にある

●質問

資源物処理場から出る低周波の騒音について、付近の住民から苦情が出ているが対策は立てているのか。

●答弁

騒音の原因としては、カン・ペットボトルをつぶす時や、ビンの破碎時の作業音や機械音が考えられる。このうち特に苦情が多かったビンの破碎音については、破碎をしないでそのまま業者に引き渡すようにしている。



満車です



見直しを検討します

役 場 庁 舎

質 問 庁舎の二階はカウンターが低く、落ちついて話もできるが、二階・三階のカウンターは高く、来庁者には不評である。しい。相談事や申請書類を書くにもスペースがない。住民のプライバシー保護も考慮し改善せよ。

答 弁 二階・三階は庁舎が手狭なため、プライバシーに配慮した相談コーナーの設置は難しい。しかし、一階の記載台については見直しを検討する。

記載台の見直しを検討

プライバシーに配慮を

区 画 整 理 事 業

東地区の先行整備はなぜか

土地の有効利用が見込める

質 問 窪町の東地区を先行整備するのはなぜか。

また、その進み具合並びにそれに伴う財政負担はどうなるのか。

答 弁 社会情勢の変化と地権者の意見調整ができなかったため。東地区先行整備は土地の有効利用などが見込めるため、地元説明会をし、県とも計画変更の協議を開始した。

財政面では、現事業計画を大幅に下回り、負担は軽減される見込み。



窪町の東地区